

ひきこもり家族教室 ～一般公開講座～のお知らせ

『ひきこもりの理解と対応について』

講師：相馬地方基幹相談支援センター 拓 センター長
臨床心理士・精神保健福祉士 須藤 康弘 氏

ひきこもりの問題は、その背景に様々な要因が絡み合っており、家族だけではなく地域全体で支援する必要があります。

下記により、一般公開講座を開催しますので、ぜひご参加ください。

●日時 令和4年6月23日（木）

午後1時30分～午後3時

●場所 福島県環境放射線センター（大会議室）
（南相馬市原町区萱浜字巣掛場45-169）

●対象 ひきこもりに悩むご家族、一般市民、関係機関（保健、福祉、教育など）の職員など、どなたでも参加可能です。

●参加費 無料

●参加申し込み 下記申込み先に、電話または、裏面「参加申込書」をFAXにて申込みください。

●申込み・問い合わせ先

福島県相双保健福祉事務所 障がい者支援チーム

☎0244-26-1133

FAX0244-26-1139

●申し込み期限

令和4年6月16日（木）まで

広野町総合検診のお知らせ

・詳細は別紙の「令和4年度広野町総合検診のお知らせ」をご覧ください。

日程	令和4年 7/5（火）～7/9（土）
受付時間	午前7時30分～午前10時30分（開館：午前7時）
場所	広野町中央体育館
検診内容	・特定健康診査または健康診査（血液検査など） ・各種がん検診（胃、大腸、肺、前立腺）、結核、喀痰検査、肝炎、骨粗鬆症
当日必要なもの	保険者証、受診録、特定健診受診券など ※社会保険被扶養者の特定健診受診券は、加入保険者より配布されます。

・受診できなかった場合は、8月28日（日）にも検診日を設けています。

※新型コロナウイルス感染症により延期または中止となる可能性があります。その際にはまたお知らせいたします。

☎ 広野町 保健センター ☎0240-27-3040

県民健康調査「健康診査」のお知らせ

福島県は、県民健康調査「健康診査」を福島県立医科大学に委託し実施しています。

今年度も、広野町が「集団健診方式にて」実施する「特定健康診査」と「後期高齢者健康診査」の健診項目に、県民健康調査の検査項目を上乗せして実施します。

これを受診した場合、令和4年度県民健康調査「健康調査」は受診したことになります。

詳しくは対象の方にお送りしている「令和4年度県民健康調査「健康診査」に関するお知らせ」をご覧ください。

県民健康調査「県民診査」や「承諾書」に関するお問い合わせ先

福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター

☎024-549-5130（平日の午前9時～午後5時）

※おかけ間違いのないようご注意ください。

小さな命を大切に！

1.犬や猫も大切な家族の一員です！

- 動物は最後まで愛情と責任をもって飼いましょう。
- 万が一飼えなくなってしまった場合は、新たな飼い主を探すよう努めましょう。
- 不幸な子犬や子猫を増やさないために、不妊・去勢手術を受けさせましょう。

2.登録と狂犬病の予防注射を忘れずに！

- 犬を飼ったら、登録と、年1回の狂犬病予防注射を必ず受けさせましょう。
- 愛犬には、鑑札と狂犬病予防注射済票を必ずつけましょう。迷子になった時に飼い主がわかります。

3.きちんとしつけをしましょう！

- 日常のトラブルを防ぐため、正しい“しつけ”をしましょう。
- 災害時等にペットと同行避難できるよう、常日頃からきちんと“しつけ”をしておきましょう。
- 県では、「飼い犬のしつけ方教室」を行っています。犬の飼い方についてお悩みの方は、お気軽にご相談ください。

4.フンの後始末は飼い主さんの責任で！

- 犬の散歩の際は、必ずリードをつけ、フンは持ち帰りましょう。
- 飼育場所は清潔にし、害虫や悪臭の発生を防ぎましょう。

5.猫の「室内飼い」をすすめています！

- 交通事故、病気、迷子、フンやいたずらによるトラブルを防ぐため、また、災害時に同行避難ができるように室内で飼いましょう。
- 迷子札やマイクロチップをつけて、飼い主がわかるようにしておきましょう。

6.災害時に備えましょう！

- ペット用の避難用品（ペットフード等）を平常時から準備しておきましょう。
- 正しいしつけや不妊・去勢手術、迷子札やマイクロチップの装着は、災害時にも役立ちます。

7.新しい飼い主さんを募集しています！

- 県では、保護した犬猫の譲渡を行っています。最後まで愛情と責任をもって飼ってくださる方をお待ちしております。

※詳細についてはこちらをご覧ください。

福島県 動物愛護

検索

（福島県食品生活衛生課ホームページ）

福島県

